

第26期 財務部長・職場委員研修会

労働組合と支部役員としての財務部長・職場委員セミナー



第26期財務部長・職場委員研修会を2016年2月15日(月)～16日(火)1泊2日で、神奈川県三浦市「マホロバマインズ三浦」において講師に日本労働教育研究所代表 勝又浩正先生をお迎えして、本部役員10名、財務部長・職場委員32名の出席で開催しました。

石田組織部長による開会宣言の後、茨木中央執行委員長より「国際労働組合50年の歴史は先輩が築き上げてくれたものです、今期新しく役員になられた皆さんはこれからの歴史を作る担い手です。是非この研修で基本的な知識を得るとともに様々なスキルも身につけてください。」と挨拶がありました。続いて6つに分かれたグループ研究では、『みんなで考える国際労働組合の目指すところ』と『みんなで考えた国際労働組合の目的』達成に向けた支部役員として成すべき仕事を上げてください』をテーマに、本部役員もサポーターとして参加し熱心な議論をかわしながら課題をまとめました。発表では勝又先生はじめ他のグループからも積極的に質問がされ白熱した研修会となりました。



講師 勝又浩正先生



茨木中央執行委員長

2日目も引き続きグループ発表が行なわれ、前日にも増して熱い討論となり、財務部長・職場委員皆さんの研修に対する積極的な姿勢が見て取れました。その後、勝又先生より『労働組合と支部役員としての財務部長・職場委員』と題して総括講演をいただきました。一期目の役員が半数以上でもあり労働組合の歴史的背景からその基本構成や法的な位置づけ等も学びました。「現場の最先端で組合員と接触することの多い皆さんの役割は、組合と会社が締結した労働協約の点検等、組合活動の根幹に係わることが多くあります。組合員からの苦情・要望・悩み相談までと多岐に亘る活動を行う皆さんは、基本的な知識を習得すると共に人間力も磨くことが求められます。この研修で学ばれたことが今後の組合活動で活かされますことを期待します。」との言葉をいただき、2日間の研修は終了しました。組合の運営に欠かすことの出来ない大事な役割を担っている財務部長・職場委員の皆さんの今後の活躍を期待しています。参加された財務部長・職場委員の皆さん大変お疲れ様でした。



茨木委員長の解説に耳を傾ける支部役員



グループ研究



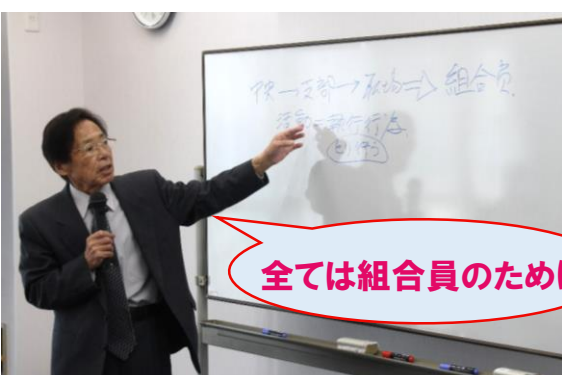
勝又先生や参加者との真剣な質疑のやりとり



グループ研究発表・討論会風景



身振り・手振りも付けて熱心に解説



全ては組合員のために



勝又先生の講演を熱心に聴講する財務部長・職場委員の皆さん